

仕事と賃金を確保する  
為にも、統一自治体  
選挙を勝利しよう!

# 建設長崎

3 March  
No.549

2011年3月15日  
1部20円 組合員の購読料は組合費に含まず  
印刷 (株)昭和堂 TEL 095 821 1234

発行 長崎県建設産業労働組合 〒852 8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095 862 7121 FAX 095 862 5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者 北村政和 編集人 田上一郎



## 2・15 総決起 集会

### 統一自治体選挙に勝利し 仕事確保を図ろう!!

## 建設長崎金子後援会事務所開き

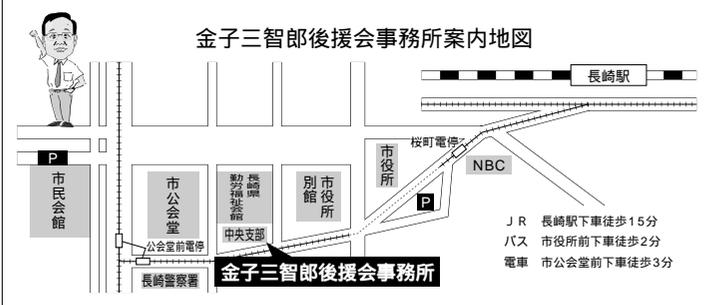


2月13日(日)に金子三智郎後援会の事務所開きが行われ、建設長崎・支持労組・一般後援会の皆さんの出席で開催されました。

活動の拠点となる事務所に、約90名の後援者が集まりました。明石総合選対長は「もう一度金子を県政に押し上げて欲しい」と挨拶。金子県議も「今一度ご支援、ご協力をお願いします」と訴えました。

金子三智郎後援会(本番事務所) - 地区労会館内

〒850 0031 長崎市桜町9 6 ☎095 824 4087



### 4月1日告示・4月10日投票

二月十五日(土)長崎原爆資料館ホールで、「建設長崎2・15生活危機突破総決起集会」を開催。組合員・青年部・主婦会・書記局・支持労組合わせて二八〇名が結集しました。はじめに、工藤副委員長の開会挨拶の後、主催者を代表して相川執行委員長より、「私たち建設業を取り巻く情勢はいまだ景気回復の兆しが見えない。仲間の生活を守るため、賃金と仕事の確保の運動に結集しよう。そのために、四月の統一自

治体選挙での金子県議二期目の必勝と推薦議員の勝利に向けご協力をお願いいたします」と挨拶。来賓として、社民党長崎県連より熊江のりこ副代表、推薦議員の野口達也市議、池田章子市議の三名より連帯と激励の挨拶を頂きました。

一期目の勝利をめざす金子県議からは、「大企業は大幅な利益をあげている中、私たち労働者の生活はまだ低迷したままです。私たちの声を県政に反映させるために、もう一度、私を県議へ送っていただきますよう、皆様のご支援・ご協力をいただき戦い抜く」と決意を述べました。北村副委員長から当面の取り組みについて提案、続いて金子総合選対の中嶋事務局長よりお願いがありました。

最後に、北村亮樹青年部長による集会決議が力強く読み上げられ、参加者全員の手で採択されました。前田副委員長の閉会あいさつ後、相川執行委員長の「団結ガンパロウ」三唱で閉会しました。

最後、北村亮樹青年部長による集会決議が力強く読み上げられ、参加者全員の手で採択されました。前田副委員長の閉会あいさつ後、相川執行委員長の「団結ガンパロウ」三唱で閉会しました。



## 一人があと一人の紹介を! ラストスパートに全力を尽くそう!



皆さんこんにちは。四月の県議会議員選挙まで後わずかです、皆さんの力強

# 県議会だより

長崎県議会議員

金子三智郎

いご支援で四年前に県議会に送っていただきました。この議席を死守するために全力で頑張っています。

県議会は三月十八日まで、一期目最後の議会が開催中です。

今回の議会は当初予算を議題としています。平成二十三年度の当初予算の総額は、一般会計七〇九〇億四八八万八千円、特別会計二九二億四八八万八千円、企業会計六

九億二四九六万一千円であり、一般会計の伸び率は三・八%の減となっています。

またまた小規模改修事業費として五億円を計上してもらいました。

県内の中小企業の受注機会を拡大を図る、小規模改修事業費について、二十二年十一月補正予算に前倒し計上した、二十三年度当初予定分一〇億円に加え、今回当初予算に五億円を追

加計上しました。

本会議での関連質問として、住宅リフォームの助成制度の実現に向けて、質問を行いました。予算の配分が来れない事により、今回の実施は難しいとの答弁がありました。景気回復の切り札となることは確かな事実です。

二期目に実現しなければならぬ重要な事項として取り組みを進めます。

毎週金曜日には市民に対して政策の一端を街頭から訴えています。消費税率の引き上げ反対、非正規雇用の解消、平和の実現、核の根絶等々を訴えています。



# 未加入の方をご紹介下さい

## 後期拡大 目標二五〇名を達成しよう

一月二十八日開催の第四回本部執行委員会、後期拡大目標を二五〇名に設定

長期不況、仕事不足で転職や廃業等、組織の減少に歯止めがかからず、昨年十一月の組織数は六九九八名となっていました。

特に二月～三月の税金申告時や健康保険の更新時期で事務所を訪れる組合員や家族の皆さんも多くなり、未加入者の情報収集に努める一方で拡大行動日を設定し、集中した訪問行動を行います。

組合に未加入の方がおられましたら、ぜひ一声かけていただき、ご紹介をお願いします。(組織部より)

し組織拡大に取り組むことが決定されました。

職や廃業等、組織の減少に歯止めがかからず、昨年十一月の組織数は六九九八名となっていました。

特に二月～三月の税金申告時や健康保険の更新時期で事務所を訪れる組合員や家族の皆さんも多くなり、未加入者の情報収集に努める一方で拡大行動日を設定し、集中した訪問行動を行います。

組合に未加入の方がおられましたら、ぜひ一声かけていただき、ご紹介をお願いします。(組織部より)

# 4月1日より 佐世保市 住宅リフォーム緊急支援事業

## 補助対象工事

市内に事業所を有する業者が施工する20万円以上(消費税及び地方消費税含む)の補助対象工事、かつ未着手の工事

他制度の補助を受けていない工事

補助対象工事

住宅の修繕・補修・改築・増築工事

造園・門扉・ブロック塀等の外構工事や車庫・倉庫の設置等は対象外です。



佐世保市は、市民の居住環境の向上と地域経済の活性化を図るため、市民が自己の居住する住宅を、市内の施工業者を利用して住宅のリフォームを行う場合に、その経費の一部を助成することとなりました。

増改築・リフォーム工事に対し

# 工事費の10%、最大10万円

補助!!

## 補助対象額

補助対象工事に要する費用の10%に相当する額(千円未満は端数切り捨て)

ただし、補助金の額が10万円を超える場合は10万円を限度とします。

## 対象者

市内にお住まいの方で、住民登録または外国人登録をしている方

住宅の所有者であり、かつ現に居住している方

市税を滞納していない方

本補助金の交付申請は1回限りです。

## 募集期間

平成23年4月1日～平成24年2月29日

(申請額が4,200万到達した時点で受付を終了します)

受付場所: 佐世保市役所 農水商工部 産業振興課(郵送不可)

電話: 0956 24 1111(内線3084・3085)

住所: 佐世保市八幡町1番10号

## 対象物

自己が所有し居住している市内の住宅

マンション等集合住宅の場合は専有部分

店舗等との併用住宅の場合は自己居住部分



就労形態	大工		大工を含む全職	
	常用・手間請	一人親方	常用・手間請	一人親方
平均賃金	12,934円 (12,931円)	13,746円 (13,566円)	12,523円 (12,515円)	13,499円 (13,453円)
就労時間	8.2時間(8.3)	8.3時間(8.1)	8.2時間(8.2)	8.1時間(8.0)
労働日数	17.7日(16.4)	15.5日(14.6)	18.0日(17.1)	16.9日(16.8)
年収	274.9万円 (260.3万円)	268.7万円 (281.8万円)	280.0万円 (262.7万円)	297.2万円 (310.9万円)
希望賃金(日額)	15,625円	16,418円	15,298円	16,698円
希望年収	405.4万円	405.7万円	404.6万円	439.6万円

# 賃金アンケート集計結果

ご協力ありがとうございました

二〇一〇年秋に実施した賃金アンケートは、二九一四名(常用・手間請層二七三名、一人親方層八八名、親方層六六〇名)の回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。

アンケート結果は、

平均受取賃金

大工常用・手間請 一一、九三四円

大工一人親方 一三、七四六円

大工含む全職常用・手間請 一一、五三三円

全職一人親方 一三、四九九円

一日の就労時間 八・二時間

一ヶ月の平均労働日数 一七・五日

( )内は前年調査結果

# 本部主婦会新春の集い

## 県下15支部より143名が集う

- 趣向を凝らした出し物続出 -



主婦会新年のつどい

一月二十五日(火)セントヒル長崎において、建設長崎本部主婦会新春のつどいを開催しました。本部四役をはじめ、各支部長、金子卓議、石総合選対長、野口市議、池田市議をお迎えし、総勢百四十三名の参加となりました。金子本副会長の開会挨拶、岡崎本部主婦会長の挨拶の後、相川執行委員長より組合の現況と抱負を含めた挨拶を頂きました。金子卓



中小建設業者新春交流会

中小建設業協会新春交流会記念講演 藤井副知事



(社)長崎県中小建設業協会(金子三智郎会長)と長崎県建設業労働組合(相川哲男執行委員長)は、一月十九日、長崎全日空ホテルで、二〇一一年中小建設業者新春研修会・交流会を盛大に開いた。

# 新春研修会(藤井副知事講師)

## 新春交流会 一五〇名で賑う

二〇一一年中小建設業者

研修会は、長崎県副知事藤井健氏を講師に、「アジア軸の構築と長崎の再生」と題して、七四名の受講者の前で、長崎港が国際ゲートウェイとしての機能を再び確立し、都市の再生につなげていくためには、「上海航路復活」が不可欠。日中新時代を迎えた今、「上海航路復活」の絶好のチャンスが到来している。新幹線と国際・離島航路の接続等により広域交通機能の魅力強化する「国際

ゲートウェイ機能の再構築」等を一時にわたり説明し、研修会終了。

引き続き、県、市、関係業界・団体、西団体から約一五〇名が参加し、新春交流会を開催した。

はじめに、平出副会長が開会を宣言。続いて、金子会長は、「厳しい建設業界の状況ではあるが、県議会でも県庁舎の建設に速やかに着手すべきだとする意見書が採択され、我々の厳しい状況を打破するため、県内業者が受注できる仕組みづくりに取り組みしなければならぬ」と訴えた。

来賓の藤井副知事は、「建設業を取り巻く環境は、厳しい状況が続いており、建設産業に携わっておられる皆様方には、地域の経済・社会活動を支えるとともに、住民の環境を向上させ、活



中小建設業者新春交流会 田上市長あいさつ

力ある地域づくりを進めるうえで、大変重要な役割を担っていただいております。県としても、地域の中小企業の経営安定と雇用確保のため、国や金融機関、関係団体、地元自治体と一体となって、できるかぎりの支援をしてまいります。厳しい環境ではありますが、新たなチャンスと捉え、皆様方と一緒に知恵を出し合い、活気に溢れ、生きがいをもって暮らしていく

ける長崎県の実現に、全力を挙げて取り組んでまいります」と挨拶。

このほか、長崎市の椎木副市長が「長崎市も、市民・中小建設業者に対し、出来る支援を行ってまいります。皆様方のさらなる発展を祈っている」と、田上市長の代理で祝辞を述べた。

祝辞の後、金子会長、相川執行委員長らによる鏡開きを行い、前田富雄顧問の乾杯により懇談に入った。田上市長も出張先の東京から戻り懇談に合流された。途中、来賓の方々に福引の抽選をして頂き、終始和やかな雰囲気の中、参加者が親睦を深めた。

最後は、高谷副会長の三本締め、森副会長の閉会のことばで終了した。

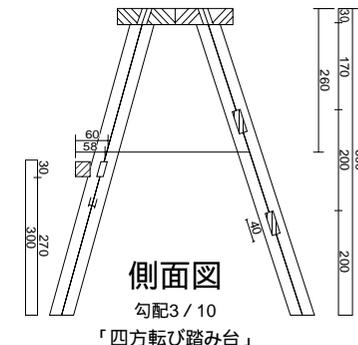
## 各支部対抗ソフトボール大会開催のお知らせ

日時 平成23年5月15日(日)  
 集合 午前9時 開会 9時30分  
 雨天中止  
 場所 琴海町北部グラウンド  
 参加チーム 各支部1チーム(15チーム)  
 試合 ①トーナメント方式  
 ②7回戦とし、50分。(その回の裏まで行う)  
 但し、同点の場合はジャンケンで勝負を決定します。  
 投法 スローピッチ投法(チーム編成 10人制)  
 年齢 45歳以上が常時2名出場  
 参加希望者は所属支部へお申し出下さい。



## 建設長崎青年技能競技大会

あなたもチャレンジしてみませんか



開催日時 平成23年5月22日(日)  
 受付時間 午前8時30分  
 開始時間 午前9時予定  
 終了時間 午後5時予定  
 開催場所 長崎県立長崎高等技術専門校(西彼杵郡長与町高田郷547-21)  
 競技課題 「四方転び踏み台」勾配10分の3  
 競技時間 6時間15分(製図及び実技)  
 参加資格 原則的には35歳以下の者  
 主催 建設長崎技術対策部・青年部  
 審査委員 建設長崎技術技能対策部役員  
 表彰対象 上位3名の表彰と参加者全員に参加賞を授与いたします。

上位三名が  
 全国技能競技大会に参加します。

